

## 2024年 5 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年 7 月12日

上場会社名 東京高圧山崎株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7139 URL <https://www.tokyo-koatsu.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二階堂 貴朗  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 江口 康久 (TEL) 03-3409-7541  
定時株主総会開催予定日 2024年8月29日 配当支払開始予定日 2024年8月30日  
発行者情報提出予定日 2024年8月30日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年 5 月期の連結業績 (2023年 6 月 1 日~2024年 5 月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年 5 月期	11,981	△1.7	404	1.0	405	3.4	263	142.1
2023年 5 月期	12,192	5.7	401	90.8	392	86.7	108	△9.6

(注) 包括利益 2024年 5 月期 385 百万円 (152.1%) 2023年 5 月期 152 百万円 (42.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年 5 月期	637.34	—	9.2	4.0	3.4
2023年 5 月期	262.99	—	4.2	4.1	3.3

(参考) 持分法投資損益 2024年 5 月期 2 百万円 2023年 5 月期 5 百万円

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年 5 月期	10,042	3,145	30.1	7,334.90
2023年 5 月期	9,981	2,765	26.7	6,449.69

(参考) 自己資本 2024年 5 月期 3,025 百万円 2023年 5 月期 2,667 百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年 5 月期	529	△123	△268	970
2023年 5 月期	102	25	161	832

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年 5 月期	—	50.00	50.00	20	19.0	0.8
2024年 5 月期	—	60.00	60.00	24	9.4	0.9
2025年 5 月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 2025年 5 月期(予想)については配当を予定しておりますが、具体的な配当金については現時点では未定であります。

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	12,357	3.1	320	△20.9	303	△25.1	181	△30.9	440.81

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期	439,386株	2023年5月期	439,386株
② 期末自己株式数	2024年5月期	26,855株	2023年5月期	25,810株
③ 期中平均株式数	2024年5月期	413,141株	2023年5月期	413,596株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の日本経済は、コロナ禍からの経済社会活動の正常化が進むのに伴い、インバウンド需要の拡大と個人消費の持ち直しの動きが見られましたが、長期化するウクライナや中東地域の情勢、中国経済の減速などによる原材料・エネルギー価格の高止まりや円安の進行による物価上昇など先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループは、引き続き販売先に対する製品及び取扱商品の安定供給に努めるとともに、原材料調達価格の高騰に対し販売価格の是正や物流の効率化に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は11,981,681千円（前年同期比1.7%減）、営業利益は404,896千円（前年同期比1.0%増）、経常利益は405,281千円（前年同期比3.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は263,310千円（前年同期比142.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### (産業ガス・溶材機材事業)

産業ガスは、全般的に需要が減少いたしました。また、原材料価格、エネルギーコスト上昇による販売価格の是正により、売上・収益ともに増加いたしました。

溶材機材は、設備工事関連及び機材の受注が堅調に推移いたしました。また、溶接材料の販売量が減少し売上・収益ともに苦戦いたしました。

この結果、当連結会計年度における産業ガス・溶材機材事業の売上高は8,719,544千円（前年同期比0.0%増）、セグメント利益は329,763千円（前年同期比4.9%減）となりました。

#### (ファイン製品事業)

化学品は、ウクライナ情勢の長期化の影響で無水ホウ酸の売上高が減少いたしました。また、PE、PP樹脂の受注が堅調に推移したことにより、売上・収益ともに増加いたしました。

化成品は、造船向け不採算工事から撤退したことにより売上高が減少いたしました。また、ウレタン断熱パネル工事の受注の増加により収益が改善いたしました。また、当社フロン代替用スーパーガス（HFO）の販売が計画通り推移したことに加え、グリシン等の食品添加剤や建設用塗料等が堅調であったことにより、収益は増加いたしました。

特機製品は、主力のマスフローコントローラの販売が半導体の調整局面が継続したため売上高は低迷いたしました。また、大型希ガス回収精製装置等の受注により収益は増加いたしました。

建設用塗料及び塗材は、大型現場は堅調に推移しましたが、業務提携品である戸建住宅向け塗料が低調であったことにより、売上・収益ともに減少となりました。

この結果、当連結会計年度におけるファイン製品事業の売上高は3,233,359千円（前年同期比6.1%減）、セグメント利益は65,108千円（前年同期比52.0%増）となりました。

#### (その他)

その他は、不動産事業等を営んでおり、当連結会計年度におけるその他の売上高は28,777千円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は10,024千円（前年同期比12.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は5,670,455千円で、前連結会計年度末に比べ51,776千円増加しております。現金及び預金の増加146,891千円、電子記録債権の減少130,728千円、棚卸資産の増加38,985千円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少133,627千円が主な変動要因であります。

## (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は4,372,308千円で、前連結会計年度末に比べ9,786千円増加しております。投資有価証券の増加98,718千円、繰延税金資産の減少45,991千円が主な変動要因であります。

## (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は5,102,785千円で、前連結会計年度末に比べ16,505千円増加しております。電子記録債務の増加219,215千円、支払手形及び買掛金の減少322,601千円、短期借入金の増加160,000千円が主な変動要因であります。

## (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は1,794,868千円で、前連結会計年度末に比べ334,792千円減少しております。長期借入金の減少380,839千円が主な変動要因であります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は3,145,109千円で、前連結会計年度末に比べ379,850千円増加しております。親会社株主に帰属する当期純利益の計上263,310千円等による利益剰余金の増加242,588千円、その他有価証券評価差額金の増加119,652千円が主な変動要因であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度末と比べて137,346千円増加し、970,300千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により取得した資金は529,627千円（前連結会計年度102,550千円の収入）となりました。この主な要因は、「税金等調整前当期純利益」405,802千円、「売上債権の増減額」252,354千円により、資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は123,826千円（前連結会計年度25,415千円の収入）となりました。この主な要因は、「連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入」70,538千円が増加し、「有形固定資産の取得による支出」163,586千円、「有価証券の取得による支出」50,000千円、「のれんの取得による支出」36,000千円により資金が減少したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は268,455千円（前連結会計年度161,677千円の収入）となりました。この主な要因は、「短期借入金の純増減額」160,000千円、「長期借入れによる収入」1,052,000千円により資金が増加しましたが、「長期借入金の返済による支出」1,438,706千円により資金が減少したことによるものであります。

### (3) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内の景気は緩やかに回復している一方で、資源エネルギー価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇により先行き不透明な状況が継続するものと思われま

す。このような事業環境のもと、次期連結業績見通しにつきましては、売上高12,357百万円、営業利益320百万円、経常利益303百万円、親会社株主に帰属する当期純利益181百万円を見込んでおります。

なお、今後、業績等に重大な影響を及ぼす事象が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお I F R S（国際会計基準）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	858,957	1,005,849
受取手形、売掛金及び契約資産	2,595,656	2,462,029
電子記録債権	1,502,372	1,371,643
有価証券	—	50,000
商品及び製品	383,455	429,731
仕掛品	25,670	30,775
原材料	200,701	188,305
その他	53,943	133,013
貸倒引当金	△2,077	△892
流動資産合計	5,618,679	5,670,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	570,837	545,176
機械装置及び運搬具（純額）	180,429	164,329
土地	2,039,010	2,048,448
リース資産（純額）	29,138	26,991
建設仮勘定	—	22,549
その他（純額）	139,498	141,229
有形固定資産合計	2,958,915	2,948,725
無形固定資産		
のれん	54,489	82,897
その他	120,677	123,355
無形固定資産合計	175,167	206,253
投資その他の資産		
投資有価証券	866,759	965,478
長期貸付金	81,110	650
繰延税金資産	77,764	31,773
その他	202,809	219,431
貸倒引当金	△5	△4
投資その他の資産合計	1,228,438	1,217,329
固定資産合計	4,362,521	4,372,308
資産合計	9,981,200	10,042,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,766,580	1,443,979
電子記録債務	1,741,184	1,960,400
短期借入金	360,000	520,000
1年内返済予定の長期借入金	746,969	741,102
リース債務	18,707	19,717
未払法人税等	109,408	75,724
賞与引当金	69,535	73,969
その他	273,893	267,891
流動負債合計	5,086,280	5,102,785
固定負債		
長期借入金	1,688,072	1,307,233
リース債務	31,451	27,771
繰延税金負債	69,773	79,774
役員退職慰労引当金	81,854	102,477
退職給付に係る負債	188,890	205,798
資産除去債務	20,341	20,483
その他	49,278	51,329
固定負債合計	2,129,660	1,794,868
負債合計	7,215,941	6,897,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	779,294	779,294
資本剰余金	503,386	502,721
利益剰余金	1,379,904	1,622,493
自己株式	△114,867	△118,002
株主資本合計	2,547,717	2,786,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,717	239,370
その他の包括利益累計額合計	119,717	239,370
非支配株主持分	97,824	119,233
純資産合計	2,765,259	3,145,109
負債純資産合計	9,981,200	10,042,763



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	12,192,139	11,981,681
売上原価	9,355,661	9,077,728
売上総利益	2,836,477	2,903,953
販売費及び一般管理費	2,435,412	2,499,057
営業利益	401,064	404,896
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	12,647	15,095
持分法による投資利益	5,604	2,764
家賃収入	3,326	3,121
為替差益	—	6,873
その他	7,050	7,642
営業外収益合計	28,628	35,497
営業外費用		
支払利息	30,775	29,300
その他	6,814	5,812
営業外費用合計	37,589	35,112
経常利益	392,103	405,281
特別利益		
固定資産売却益	20,008	1,283
投資有価証券売却益	—	36,264
関係会社株式売却益	6,735	—
受取保険金	498	1,524
段階取得に係る差益	—	10,314
特別利益合計	27,242	49,386
特別損失		
固定資産売却損	2,823	264
固定資産除却損	2,006	7,218
減損損失	128,676	36,558
訴訟和解金	135,000	—
その他	—	4,824
特別損失合計	268,507	48,865
税金等調整前当期純利益	150,839	405,802
法人税、住民税及び事業税	134,217	132,431
法人税等調整額	△84,426	7,028
法人税等合計	49,791	139,459
当期純利益	101,047	266,343
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△7,721	3,032
親会社株主に帰属する当期純利益	108,769	263,310

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	101,047	266,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,117	122,581
持分法適用会社に対する持分相当額	2,617	△3,750
その他の包括利益合計	51,735	118,831
包括利益	152,783	385,174
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	160,018	382,001
非支配株主に係る包括利益	△7,235	3,173

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	779,294	502,872	1,300,146	△114,754	2,467,558
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△29,011	—	△29,011
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	108,769	—	108,769
自己株式の取得	—	—	—	△112	△112
連結子会社株式の取得に よる持分の増減	—	514	—	—	514
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	514	79,758	△112	80,159
当期末残高	779,294	503,386	1,379,904	△114,867	2,547,717

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	69,861	69,861	107,510	2,644,930
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△29,011
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	108,769
自己株式の取得	—	—	—	△112
連結子会社株式の取得に よる持分の増減	—	—	—	514
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	49,855	49,855	△9,685	40,170
当期変動額合計	49,855	49,855	△9,685	120,329
当期末残高	119,717	119,717	97,824	2,765,259

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	779,294	503,386	1,379,904	△114,867	2,547,717
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△20,721	—	△20,721
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	263,310	—	263,310
自己株式の取得	—	—	—	△570	△570
連結範囲の変動等	—	318	—	△2,565	△2,246
連結子会社からの自己株式 の取得による剰余金の減少	—	△983	—	—	△983
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△665	242,588	△3,135	238,788
当期末残高	779,294	502,721	1,622,493	△118,002	2,786,505

	その他の包括利益累計額		非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	119,717	119,717	97,824	2,765,259
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△20,721
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	263,310
自己株式の取得	—	—	—	△570
連結範囲の変動等	△3,750	△3,750	17,666	11,669
連結子会社からの自己株式 の取得による剰余金の減少	—	—	—	△983
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	123,402	123,402	3,743	127,145
当期変動額合計	119,652	119,652	21,409	379,850
当期末残高	239,370	239,370	119,233	3,145,109

(注) 連結子会社からの自己株式の取得による剰余金の減少

会社法第156条第1項及び第163条の規定に基づき、2024年5月20日の当社取締役会の決議により当社連結子会社であるオガワ産業㈱が保有する当社株式を取得したことに伴い、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(会計制度委員会報告第6号)に基づいて連結子会社にて発生した株式譲渡益に対する税金費用を、資本剰余金から控除したことによるものであります。

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	150,839	405,802
減価償却費	173,114	163,062
減損損失	128,676	36,558
のれん償却額	14,652	16,497
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△181	△1,186
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,465	2,275
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,390	△2,429
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,605	9,057
受取利息及び受取配当金	△12,647	△15,095
受取保険金	△498	△1,524
支払利息	30,775	29,300
為替差損益 (△は益)	467	△6,873
持分法による投資損益 (△は益)	△5,604	△2,764
関係会社売却損益 (△は益)	△6,735	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△36,264
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△10,314
固定資産売却損益 (△は益)	△17,184	△1,019
固定資産除却損	2,006	7,218
売上債権の増減額 (△は増加)	△496,898	252,354
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△56,363	△26,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	347,718	△116,329
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,848	△7,938
その他	1,901	3,783
小計	220,940	697,398
利息及び配当金の受取額	13,241	15,398
利息の支払額	△30,465	△29,606
法人税等の支払額	△113,946	△167,146
保険金の受取額	780	1,583
和解金の受取額	12,000	12,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,550	529,627
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△180
有価証券の取得による支出	—	△50,000
有形固定資産の取得による支出	△62,945	△163,586
有形固定資産の売却による収入	63,631	2,031
関係会社株式売却による収入	39,857	—
投資有価証券の取得による支出	△17,585	△19,164
投資有価証券の売却による収入	—	83,195
貸付けによる支出	△600	△3,300
貸付金の回収による収入	7,870	8,744
のれんの取得による支出	—	△36,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	70,538
その他	△4,812	△16,104
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,415	△123,826
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△110,000	160,000
長期借入れによる収入	1,135,000	1,052,000
長期借入金の返済による支出	△801,462	△1,438,706
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△30,799	△21,027
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,936	—
自己株式の取得による支出	△112	—
配当金の支払額	△29,011	△20,721
財務活動によるキャッシュ・フロー	161,677	△268,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	289,644	137,346
現金及び現金同等物の期首残高	543,309	832,954
現金及び現金同等物の期末残高	832,954	970,300

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当連結会計年度より、持分法適用関連会社でありましたオガワ産業株式会社の株式の一部を2023年11月30日に追加取得したことにより、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

#### 1 報告セグメントの概要

##### (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取扱商品に基づき、「産業ガス・溶材機材事業」、「ファイン製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

##### (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「産業ガス・溶材機材事業」は、主に、酸素ガス、窒素ガス、アルゴンガス、アセチレンガス等の産業ガスの製造販売及びガス関連機器の仕入販売のほか、溶接材料及び溶接溶断機器の仕入販売、各種関連工事等を行っております。

「ファイン製品事業」は、主に、各種工業用薬品、合成樹脂製品、高純度化学品、アルミ製品等の化学品の販売、並びにその用途開発によるウレタン断熱パネルの製造販売及び断熱工事のほか、建築用塗料及び塗材等の製造販売、ガス循環精製装置、半導体関連機器等の特機製品の製造販売等を行っております。

#### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高又は振替高は、原価ベースに基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	産業ガス・ 溶材機材 事業	ファイン 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,717,481	3,444,870	12,162,352	29,786	12,192,139	—	12,192,139
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108,400	—	108,400	—	108,400	△108,400	—
計	8,825,881	3,444,870	12,270,752	29,786	12,300,539	△108,400	12,192,139
セグメント利益	346,778	42,845	389,624	11,440	401,064	—	401,064
その他の項目							
減価償却費(注) 3	140,822	32,313	173,135	169	173,305	—	173,305
のれんの償却額	9,529	5,123	14,652	—	14,652	—	14,652

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。  
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却費が含まれております。  
4. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはして  
いないため記載しておりません。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	連結財務 諸表計上額 (注) 2
	産業ガス・ 溶材機材 事業	ファイン 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,719,544	3,233,359	11,952,904	28,777	11,981,681	—	11,981,681
セグメント間の内部 売上高又は振替高	131,553	3	131,556	—	131,556	△131,556	—
計	8,851,098	3,233,362	12,084,460	28,777	12,113,238	△131,556	11,981,681
セグメント利益	329,763	65,108	394,871	10,024	404,896	—	404,896
その他の項目							
減価償却費(注) 3	144,461	18,692	163,153	99	163,253	—	163,253
のれんの償却額	11,619	4,878	16,497	—	16,497	—	16,497

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。  
3. 減価償却費には長期前払費用に係る償却費が含まれております。  
4. セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはして  
いないため記載しておりません。



## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
減損損失	11,365	117,311	128,676	—	—	128,676

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
減損損失	36,558	—	36,558	—	—	36,558

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表 計上額
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
当期末残高	33,351	21,138	54,489	—	—	54,489

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表 計上額
	産業ガス・ 溶材機材事業	ファイン 製品事業	計			
当期末残高	66,637	16,260	82,897	—	—	82,897

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり純資産額	6,449.69円	7,334.90円
1株当たり当期純利益	262.99円	637.34円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	108,769	263,310
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	108,769	263,310
普通株式の期中平均株式数(株)	413,596	413,141

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年5月31日)	当連結会計年度末 (2024年5月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	2,765,259	3,145,109
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	97,824	119,233
(うち非支配株主持分 (千円))	(97,824)	(119,233)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	2,667,435	3,025,875
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数 (株)	413,576	412,531

(重要な後発事象)

該当事項はありません。